

# ニュースレター



NPO法人  
あきたパートナーシップ

**Vol. 96**

発行日 2011. 11.10

編集 NPO 法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

10月31日に世界の人口が70億人を超えました。国連は31日に生まれたすべての赤ちゃんを70億人目として祝福しています。人口増加による食料不足や貧困の拡大など問題は山積みですが、おりしも日本では七五三の季節。子どもの健やかな成長を祈りたいものです。



## 第3回いきいき健康塾

10月23日、第3回「いきいき健康塾」を大館市の秋田県北部男女共同参画センター（旧正札竹村）で行いました。当法人の活動をさらに広げようと初めて秋田市を飛び出での開催です。

テーマは「がんの予防と治療」「じょうずな医者のかかり方」です。大館北秋田市医師会会長の佐藤祥男氏、小松内科胃腸科医院院長の小松良彦氏、寺田内科医院院長寺田俊夫氏の3名からお話を伺いました。

そのお話しの中から「秋田県のがんの治療のレベルは決して全国に劣っていない」「がんの最大の予防法はがん検診を受けること。ただし医師の立場からは胃や腸に疾患がないのに定期的に内視鏡検査をした方が良いとは言いにくいので、患者さん自身ががん検診の有効性を意識して医師に伝えて欲しい」などがあり、後半のなんでも質問コーナーには多くの質問が出されました。



20人ほどの参加者からは、「診察の場とは違う医師のお話を聞けてよかった」「また大館でやってほしい」「質問をすることであいまいだったことがよくわかった」という感想をいただきました。



## 市民活動のためのIT相談

10月20日（木）午前10時から第7回IT相談会を行いました。今回の相談者は主に町内会で活動している方です。エクセルを使って、会費やイベントのスケジュール管理の仕方、また、はがき作成ソフトを使用するの往復はがきや封筒、ラベルの作成方法、作成したデータの管理の仕方など、町内会での必要な相談内容となりました。



## 第3回おしゃべりナイトルーム

10月13日(木)午後6時30分から、(株)コバリン天然木展示場で行われました。今回は初めて遊学舎以外の場所での開催です。

(株)コバリン秋田営業所所長の小柳さんからは、「モミガラエコボード」は、農家が処分に困っているモミガラを、有効利用できないものかと考えた能代市在住のKさんが、自分の母親が越冬野菜の保存にモミガラを使っていたことにヒントを得て開発したことや、断熱、湿度

調整、吸音、遮音効果があり、さらにモミガラ特有のぬくもり感があることなどのお話を伺い、参加者からは活発な質問がありました。

次回は、捨てられているもので、資源として使えるような雨水の浄化とその利用を考えます。



## これからの自主事業

**NPO みんなあつまれ、  
大相談会**  
11月19日(土)・20日(日)  
場所：アルヴェ

ボランティア・NPO関係・助成金申請・IT・CB・CSRの相談のコーナーを設け、相談に応じます。

(県主催「あきた協働ウィーク」参加事業)

**市民活動のためのIT相談** 11月21日(月)10:00~12:00

ボランティア・NPO・市民活動団体等を対象に、活動の上で必要となるIT活用に関して個別に相談を行います。

場所：遊学舎研修室1 定員：5名 参加費：無料

**第4回いきいき健康塾** 12月4日(日)13:30~16:00

場所：遊学舎 研修室6

テーマ：「肺がんやインフルエンザなどの話」

話題提供・アドバイザー

- ・かがや内科医院 院長 加賀谷学氏
- ・寺田内科医院 院長 寺田俊夫氏

**遊学舎 地域リーダー研修会**  
～3・11東日本大震災から学ぶ～

12月5日(月)13:00~16:00 (交流会16:00~17:00)

場所：遊学舎 会議棟

事例発表

- ・南郷ベース代表 武田 雄高氏(宮城県気仙沼市)
- ・NPO法人秋田パドラーズ理事長 船山 仁氏
- ・社会福祉法人秋田県社会福祉協議会  
地域福祉部 地域福祉・ボランティア振興担当  
主幹佐藤一弘氏

**第4回**

**おしゃべりナイトルーム**

12月8日(木)18:30~20:30

場所：遊学舎

3回目の内容を受けて「雨水の浄化とその利用」について話し合います。参加費200円。

